

障がい者が活躍できる福岡 ～自分らしく生きる！働く！～

障がい者就労支援セミナーは、広く市民に障がい者雇用を啓発することを目的としています。

【日時】令和元年**11月15日**（金）

13:00～16:00（受付 12:30～）

【会場】福岡市市民福祉プラザ 1階
（ふくふくプラザ） ふくふくホール
福岡市中央区荒戸3丁目3-39

【講師】品川 裕香 先生
（教育ジャーナリスト 編集者）

【対象】一般市民・家族・支援機関・学校関係・
企業担当者・医療機関・障がい者雇用に関心のある方



講師 品川 裕香先生
＜プロフィール＞

兵庫県生まれ。早稲田大学法学部卒業。出版社で雑誌・書籍の編集に12年携わった後、2000年に独立。教育・医療・社会問題を異文化理解・予防的観点から取材執筆。国内外の教育現場（いじめ・不登校・虐待からLD・ADHD・アスペルガー症候群など特別支援教育、非行、家庭内暴力など矯正教育まで）、子ども・保護者・教師・支援者たちの思いを多角的に取材執筆。第一次安倍内閣・福田内閣の教育再生会議委員や中央教育審議会専門委員も務める。現在は文部科学省フリースクール等に関する検討委員、京都府教育委員会高等学校通級指導専門性充実検討会議委員、京都市教育委員会支援の必要な子どもプロジェクトチーム専門委員等として幅広く活躍中。主な著書に「2014 若い人に贈る読書のすすめ」（公益社団法人読書推進運動協議会）に選ばれた『働くために必要なこと：就労不安定にならないために』（筑摩書房）、日本にディスレクシアを紹介した『急けてなんかない！』シリーズ（岩崎書店）、世界的な成果を出した宇治少年院の実践を紹介した『心からのごめんなさいへ』（中央法規出版）他

スケジュール

13:00 開会

13:05 第1部 <品川先生 講演>
テーマ

『働くために必要なこと
～将来、社会不適應にならないために～』

15:00 第2部 <事例発表>
高校卒業後、就労移行支援事業所の利用を経て特例子会社に就職されたAさん。入社後、約9年のなかでどのようにステップアップされたのか、ご本人と会社の方からお話していただきます。

15:55 閉会

※定員：200名（申し込み先着順）

※参加費：無料

※障がい等で配慮が必要な方は、10月11日迄にお申し出ください

※申込み・お問合せは、裏面をご確認ください

